

令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 参加要領

1 目的・趣旨

本業務は近年激甚化・頻発化する風水害や地震等での災害対応を踏まえ、災害対応に必要な情報を一元的に集約し、迅速かつ正確に収集・整理・共有を図り、災害発生前の事前準備、情報収集時から応急・復旧時までの一連の対応、市民等への災害状況の発信において、的確な「状況把握」、「意思決定」、「対応」、「情報発信」を支援するシステムを構築・導入・運用するために実施する。業務の実施にあたってはシステム構築運用において、気象、雨量、河川水位等のデータをクラウドサーバにおいて一画面で集約して確認できるように連携することや、防災ポータルサイトの新規作成及びスマートフォン向けの仕組みづくりなどの高い専門性が要求されるため、専門事業者

に委託する。
業務の実施にあたっては、十分な構築の経験とノウハウが求められるとともに、情報の集約及び表示の方法やシステム機能の提案、その検討を行う積極性が求められるため、プロポーザル方式（※）により契約候補者を選定する。

この要領は、「令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託契約候補者選定に係るプロポーザル」の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

※ もっとも優れた提案をした者を本要領に従い契約候補者として選定し、契約候補者の提案内容を踏まえた仕様書を別途調製の上、地方自治法施行令167条の2第1項第2号による随意契約を締結するものである。

2 契約の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 業務名 | 令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託 |
| (2) 業務内容 | 別紙「令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託 公募仕様書」のとおり |
| (3) 履行期間 | 契約締結日から令和7年3月31日まで |
| (4) 契約金額 | 提案限度額 32,520,000円（消費税及び地方消費税を含む）
（内訳）構築費は31,020,000円を限度額とし、その他運用費は1,500,000円（10月～3月分）を目安とする。 |

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市 危機管理課 （〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 沼津市役所内）
担当 危機管理係 田中、鈴木
電話 055-934-4803 FAX 055-934-0027
E-mail kikikanri@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次の各号のいずれかに該当する者は、本プロポーザルに参加する資格を有しない。
なお、契約候補者の決定後契約締結までの間においても、該当した場合は契約候補者の決定を取り消すことがある。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当する者
- (2) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）
- (3) 沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者
- (4) 沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- (5) 国税及び沼津市税の滞納がある者
- (6) 令和元年度以降、国又は地方公共団体の災害情報共有システム構築業務受託実績を有しない者

5 契約候補者選定スケジュール

No	内容	期間
1	募集開始	令和 6 年 4 月 26 日（金） ホームページに掲載
2	質問受付	令和 6 年 5 月 10 日（金） 17 時までに電子メールで
3	質問回答	令和 6 年 5 月 15 日（水） 17 時までにホームページに掲載
4	プロポーザル参加申込	令和 6 年 5 月 17 日（金） 17 時必着
5	プロポーザル参加承認及び選考会当日案内の通知	令和 6 年 5 月 22 日（水） 12 時までに電子メールで
6	企画提案書等の提出	参加承認日 から 令和 6 年 6 月 14 日（金） 17 時まで
7	選考会	令和 6 年 6 月 20 日（木） 予定
8	選定結果の通知	令和 6 年 6 月 25 日（火） 予定
9	契約締結	令和 6 年 7 月 2 日（火） 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、電子メール・FAX 等（様式任意）により提出する。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号、FAX 番号を併記すること。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上で回答を掲載する。

7 プロポーザルへの参加申込

次の書類をプロポーザル参加申込の期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。ただし、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、(4)(5)(6)(7)は不要である。

なお、参加申込後、参加を取りやめる場合は企画提案書等の提出期限までに参加辞退届（様式3）を提出すること。辞退しても今後不利な扱いを受けることはない。

(1) 参加申込書 1部（様式1）

(2) 同種業務実績表 6部（様式2）

記載した業務のうち一つは内容が確認できる資料（契約書・仕様書等の写し）を添付

(3) 会社概要 6部（様式は任意だが1種類とする。パンフレット等でも可）

(4) 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書（様式4）

(5) 登記簿謄本等 1部（申込日から3か月以内に発行されたもの）

・法人登記している事業者は、履歴事項全部証明書の写し

・個人事業者の場合は、代表者身分証明書の写し

(6) 財務諸表（直近事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」）

(7) 納税証明書（申込日から3か月以内に発行されたもの。課税のあるもののみ提出）
（市内に本社又は営業所のない事業者は国税納税証明書のみ提出）

① 市税納税証明書

・法人登記している事業者は、法人市民税納税証明書（最新の事業年度のもの）

・個人事業者の場合は市県民税納税証明書（最新のもの）

② 固定資産税納税証明書（最新のもの）

③ 国税納税証明書（「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について）

・法人登記している事業者は「その3」又は「その3の3」を提出

・個人事業者の場合は「その3」又は「その3の2」を提出

8 プロポーザルへの参加承認及び選考会当日案内の通知

参加申込書類の確認後、プロポーザル参加の認否を電子メールにて通知する。参加を承認した事業者には選考会（プレゼンテーション・ヒアリング）の当日案内も併せて通知する。

なお、申込書類を提出したにもかかわらずプロポーザル参加承認の通知期限までに認否の連絡がない場合は、通知期限日の17時までに「3 問い合わせ・書類提出先」へ電話で問い合わせること。また、参加不承認の場合は、市にその理由の説明を求め

ることができる。

9 企画提案書等の提出

(1) 提出書類

次の書類を企画提案書等の提出期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）する。

- ① 企画提案書提出届（様式5）
- ② 企画提案書（様式自由）
- ③ 工程表（様式6）
- ④ 実施体制調書（様式7）
- ⑤ 見積書（様式自由、押印不要）
- ⑥ 災害情報共有システム機能要件兼確認書

(2) 企画提案書等の規格

企画提案書等の提出書類は以下の点に注意し作成すること。

- ① 「(1)提出書類」のうち、②～⑤については、すべて自社名を入れず（入っている場合は受け付けない）、参加承認通知に記載した各参加者へ割り振ったアルファベットを各書類の1ページ目の右上に挿入すること。
- ② 「(1)提出書類」は、日本工業規格A4で作成する。このうち、②～⑤については、この順に左綴じしたものを1部とし、これを6部提出する。A4以外のサイズを用いる場合はA4サイズに折りたたむこと。

(3) その他、注意事項

- ① 企画提案書は工程表、実施体制調書、見積書を除き30ページ以内で作成すること。
- ② 見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に説明し、手順等を簡単なフローなどで示すこと。
- ③ 本要領に示す業務委託の目的・趣旨を達成するため、提案限度額の範囲でできる限りの提案をすること。また、本件の契約候補者選定においてプロポーザルを採用する点に鑑み、業務概要に示す本市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を生かした指摘や提案に努めること。
- ④ 見積書は、提案する実施項目の費用が分かるように内訳を記載すること。
- ⑤ 提出書類に不備がある場合は、訂正を求めることがある。その場合、提出期限までに訂正がなければ失格とする。なお、提案内容については、提出後の修正や追加は一切認めない。

10 提案する内容

別紙「令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託 公募仕様書」の「第3章 システム機能」、「第5章 運用保守体制」に示す部分について、提案を行うこと。

11 選考

(1) 選考方法

企画提案書等提出書類及びプレゼンテーションの内容を基に、「令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託 契約候補者選定委員会」において総合的に評価を行い、契約候補者を選定する。ただし、合計点数の平均が60点を超えるものがいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

(2) 評価項目

別表「評価項目」のとおり。

(3) 選考会（プレゼンテーション）

発表時間等は1参加者につき30分程度（質疑含む）を予定している。日時、会場、当日のプレゼンテーションの順番等は、参加承認通知時に併せて通知する。プレゼンテーションにスライドを使用する場合は、参加申込の際に申し出ること。また、パソコンは各自で用意すること。なお、プロジェクタ・スクリーンは市で用意する。プレゼンテーションの際には、自社名を明かしてはならない。

12 選考結果の通知

契約候補者選定後、すみやかに沼津市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその理由の説明を求めることができる。

13 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期間中に提出しなかったとき
- (2) 選考会指定時間に来場しなかったとき
- (3) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (4) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (5) プレゼンテーションにおいて虚偽の説明をしたとき
- (6) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき

14 契約

市は契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ、契約を締結し、すみやかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様については契約候補者の提案をもとに契約時に再度精査するものとする。

ただし、選定された事業者が次のいずれかに該当することになった場合は、契約候補者の決定を取り消すことがある。なお、この場合は次順位の者と協議するものとする。

- (1) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (2) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (3) プレゼンテーションにおいて虚偽の説明をしたとき
- (4) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき

なお、契約書は、沼津市ホームページに掲載してある「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認をしておくこと。(ホームページ > 事業者のみなさんへ > 入札情報・契約 > 建設業関連以外業務委託 > 「沼津市業務委託契約約款(PDF)」)

15 契約締結後

契約者は、市との協議のもと、速やかに「令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託 公募仕様書」第6条に示す書類を作成し、市の承認を得ること。

16 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類の著作権は参加者に帰属する。ただし、沼津市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (2) 本案件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合がありますものとする。
- (3) 提出書類は一切返却しない。

17 その他

- (1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿(業者名簿)に登録のある者については登録のとおりとし、登録のない者については契約の権限を有する代表者のものとする。

別表 評価項目

	評価項目	評価の視点・判断基準	配点
組織評価	経営規模、履行保証力	安定した経営規模、履行保証力を有しているか。	2点
	履行実績	過去5年間に類似業務の実績を十分に有しているか。 【類似業務】 地方自治体における総合型の防災情報を共有するシステム(災害情報共有システム、防災ポータルサイト)の構築業務	2点
	実施体制	適切な業務を提供できる実施体制か。	3点
担当者評価	主任担当者	実際に業務に従事する者を明確に特定すること。	
	専門性	経験年数、開発導入時の主任担当者が、運用開始後も担当を継続するか。	2点
	類似性の高い業務の実績	過去5年間に実務実績はあるか。 類似業務の定義は履行実績と同様	2点
	担当者	実際に業務に従事する者を明確に特定すること。	
	専門性	経験年数、開発導入時の担当者が、運用開始後も担当を継続するか。	2点
	類似性の高い業務の実績	過去5年間に実務実績はあるか。 類似業務の定義は履行実績と同様	2点
提案内容評価	提案事項を実施するにあたっての取り組み方針	本業務の目的や市の特性・課題を理解しているか。	10点
	経費	提案内容を踏まえ、システム導入にかかる経費及び機能や連携先の追加等に係る費用も含め、システム保守にかかる費用は詳細かつ明確に示されているか。市の求める要件を満たしているか。	10点

ユーザーインターフェース	市職員が使用する災害情報共有システムの操作画面について、防災に関する情報がまとめて確認できるとともに、誰が見てもわかりやすく、操作しやすいユーザーインターフェースが提案されているか。	10点
	市民向け防災ポータルサイトの操作画面について、防災に関する情報がまとめて確認できるとともに、誰が見てもわかりやすく、操作しやすいユーザーインターフェースが提案されているか。	10点
提案の有効性	提案内容は情報の集約・発信を一元的に行うために有効か	10点
運用保守	運用開始後の運用保守、体制等が具体的に示され、その内容が妥当であるか。	10点
提案の発展性	本業務の将来性、創造性、発展性がうかがえる提案がされているか。	10点
実現性	説明内容が提案書の内容を補完しており、専門技術を十分に発揮できると認められるか。	5点
積極性	仕様書に定めのない業務に関しても積極的に取り組もうとする提案があるか。	10点
合計		100点

ただし、合計点数の平均が 60 点を超えるものがいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

様式1

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

商号又は名称

代表者氏名

印

令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 参加申込書

標記プロポーザルについて、実施要領に示された内容を確認の上、必要書類を添え参加を申し込みます。

なお、実施要領に定める参加資格の要件をすべて満たしていること、また、参加申込に係る書類に記載したすべての事項について、事実と相違ないことを誓約します。

担当者

所属

氏名

電話番号

F A X

E-mail

同種業務実績表

- 1 件名 令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託
- 2 同種業務実績

No	契約期間	発注者	契約金額 (千円)	業務名・業務内容
例	令和〇〇年△月～ 令和〇〇年△月	△△市	30,000	令和〇年度△△市災害情報共有 システム構築運用業務委託 〇〇についての・・・ ※案件の内容にあわせた記載例と すること。
1				
2				
3				
4				
5				

記入の注意点

- ・令和元年度以降の完了済の実績を新しい順に詳細に記載すること。
- ・表の大きさは適宜変更してよいが最大5件までとすること。

様式3

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 参加辞退届

標記プロポーザルについて、参加を申し込みましたが、以下の理由により辞退します。

理由

担当者

所属

氏名

電話番号

FAX

E-mail

暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書

私は、沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）を理解し遵守するとともに、下記の内容について相違ないことを表明、確約します。

また、必要と認める場合には、沼津市が関係する機関への照会を行うことについても併せて承諾します。

- 1 私が、現在又は将来にわたって、暴力団（沼津市暴力団排除条例第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（沼津市暴力団排除条例第 2 条第 2 号に該当する暴力団員等をいう。以下同じ。）のいずれにも該当しないこと。
- 2 役員等が、現在又は将来にわたって、前項の暴力団及び暴力団員等又は暴力団及び暴力団員等と密接な交友関係にある者（以下「暴力団等」という。）と次の各号のいずれにも該当しないこと。
 - (1) 暴力団等によって、その経営を実質的に支配されている関係にある。
 - (2) 暴力団等が、その経営に関与している関係にある。
 - (3) 自己、自社若しくは第三者に不正な利益を図り、又は第三者に損害を与えるなど、暴力団等を利用している関係にある。
 - (4) 暴力団等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係にある。
 - (5) その他役員等又は経営に実質的に関係している者が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係にある。
- 3 下請け又は再委託先となる者（下請け又は再委託先が数次にわたるときは、その全てを含む。）が現在又は将来にわたって、前項に該当しないこと。
- 4 これら各条項のいずれかに反したと認められた場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、入札参加資格が停止され、又は取り消されても一切異議を申し立てず、また賠償又は補償を求めないとともにこれにより損害が生じた場合は、一切私の責任とすることを確約します。

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地
 または現住所
 商号または名称
 代表者の職・氏名

実印

様式5

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 企画提案書提出届

標記プロポーザルについて、参加要領に基づき、必要書類を添え企画提案書を提出します。

担当者

所属

氏名

電話番号

F A X

E-mail

工程表

1 件 名 令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託

2 履行期間 契約締結日から 令和 年 月 日まで

実施項目	月	月	月	月

実施体制調書

1 件 名 令和6年度沼津市災害情報共有システム構築運用業務委託

2 実施体制

役割	氏名・年齢 所属	実務経験年数・ 資格	担当予定業務	これまでの業務 経験
管理責任者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		

(注1) 配置を予定しているもの全員について記入すること。

(注2) 記入欄が不足するときは、複写して作成すること。